

日の出町立平井小学校  
Hirai Elementary School

ひいらちゃん



令和6年4月8日  
4月号

校長 森田 哲生



学校だより

☎ 042-597-0044  
学校の公式WEBサイト

[http://academic1.plala.or.jp/hri\\_e/](http://academic1.plala.or.jp/hri_e/)



校長 森田 哲生

平井の山が淡い緑に芽吹く中、日の出町立平井小学校の令和6年度が始まりました。お子様のご入学・ご進級を心よりお慶び申し上げます。今年度は36名の新入生を迎え、全校児童292名でのスタートです。新型コロナウイルス感染対策が落ち着いてから初めての新年度になりますが、引き続き安心・安全な学校運営を継続してまいります。

さて、本校では「心やさしい子」「すすんで学ぶ子」「からだをきたえる子」を学校教育目標として掲げています。これらの目標は、多様化し、複雑化した予測困難な社会を生き抜くために必要不可欠な要素であると考えています。

### 《学校教育目標》

○心やさしい子 ○すすんで学ぶ子 ○からだをきたえる子

今年度は、その具体的な姿として、2つのキーワードをお示しします。

### 【目指す児童像】

学校教育目標の「心やさしい子」「すすんで学ぶ子」「からだをきたえる子」がそのまま目指す児童像に当てはまります。今年度は具体的に、これからの社会で主役となる子供たちにとって重要だと考える、「自己肯定感」「主体性」「多様性」の3つの力を育成（キーワード①）することに焦点を当てます。

- ・「自己肯定感」は、困難に直面しても諦めない力を育みます。また、自分自身を認めることができ初めて、他者への思いやりや優しさへとつながります。
- ・「主体性」は、子供たちが自らの意思で行動し、積極的に学び続ける姿勢につながります。
- ・「多様性」は、子供たちが異なる文化や価値観を受け入れ、広い視野を持つことを可能にします。

これらは3つの力は、心やさしい子、すすんで学ぶ子、からだをきたえる子の基盤ともなり、子供たちがこれからの社会で、強くしなやかに生きていく上で重要な力です。

- ・安心して楽しく学べる学校
- ・保護者が通わせたい学校
- ・教職員が働きたい学校
- ・生涯学習の基盤となる学校

### 【目指す学校像】

平井小が子供たち、保護者、教職員を含めた全ての人にとってウェルビーイングな学校（キーワード②）であることを目指します。ウェルビーイングとはWell(良い)+Being(状態、存在)=心身ともに健康で、幸せな感情が持続的である状態のことです。一人一人の居場所があるウェルビーイングな場所であるかを、教育活動全体を通して常に考えてまいります。また、子供たちの前に立つ教職員が、笑顔で機嫌よく健康でいるためにも、引き続き働き方改革を皆様のご協力を得ながら進めてまいります。

今年度も皆様のご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

